

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	178	138	77.5%
無言電話	19	16	84.2%
計	197	154	78.2%

2 相談の形態

	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	48	90	138	89.6%	77.5%
電話	44	85	129	83.8%	74.6%
メール・手紙	2	4	6	3.9%	120.0%
面接調査	2	1	3	1.9%	—
無言電話	5	11	16	10.4%	84.2%
計	53	101	154	100.0%	78.2%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	12	8.7%
関係機関紹介	7	5.1%
通告	2	1.4%
助言	99	71.7%
その他	18	13.0%
計	138	100.0%

【関係機関連絡先】

児童相談所	3件
県教育委員会	5件
市町村	2件
その他	4件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	48	34.8%	81.4%
5月	46	33.3%	86.8%
6月	44	31.9%	66.7%
7月	0	0.0%	0.0%
8月	0	0.0%	0.0%
9月	0	0.0%	0.0%
10月	0	0.0%	0.0%
11月	0	0.0%	0.0%
12月	0	0.0%	0.0%
1月	0	0.0%	0.0%
2月	0	0.0%	0.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	138	100.0%	15.4%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	23	46.0%
女	24	48.0%
不明	3	6.0%
計	50	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	12	18	30	21.7%	1000.0%
体罰	4	3	7	5.1%	233.3%
虐待	5	3	8	5.8%	160.0%
不登校	2	3	5	3.6%	45.5%
学校関係	6	13	19	13.8%	126.7%
交友関係	2	1	3	2.2%	42.9%
思春期	4	9	13	9.4%	76.5%
家族	0	1	1	0.7%	6.3%
メディア関連	0	2	2	1.4%	25.0%
その他	10	26	36	26.1%	81.8%
子育て	3	11	14	10.1%	28.6%
計	48	90	138	100.0%	77.5%

相談全体では、「いじめ」に関するものが最も多く、次いで学校関係、「子育て」、「思春期」と続いている。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	3	7	10	20.0%	1000.0%
体罰	1	3	4	8.0%	—
虐待	1	2	3	6.0%	—
不登校	0	1	1	2.0%	100.0%
学校関係	1	6	7	14.0%	350.0%
交友関係	1	1	2	4.0%	40.0%
思春期	2	7	9	18.0%	52.9%
家族	0	1	1	2.0%	8.3%
メディア関連	0	0	0	0.0%	0.0%
その他	3	10	13	26.0%	100.0%
計	12	38	50	100.0%	92.6%

子どもからの相談では、「いじめ」が最も多く、前年同期比の10倍となっている。次いで「思春期」、「学校関係」、「体罰」と続いている。

(3) 相談者別

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
子ども本人	12	38	50	36.2%	92.6%
家族	27	40	67	48.6%	72.0%
関係者等	9	12	21	15.2%	67.7%
計	48	90	138	100.0%	77.5%

家族からの相談のうち、母親からの相談が41件（29.7%）と最も多い。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	4月末現在	5～6月	6月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	0	2	2	4.0%	—
小学校高学年	6	11	17	34.0%	566.7%
中学生	1	7	8	16.0%	36.4%
高校生	1	8	9	18.0%	40.9%
その他・不明	4	10	14	28.0%	200.0%
計	12	38	50	100.0%	92.6%

今年度の相談は、小学校高学年からの相談が34.0%を占め、前年同期と比較しても566.7%と増加している。